

藤井 優貴さん/磯野 永遠さん



Topic 01 高校生の頃から描いた「ものづくりの夢」

「高校の頃から、ものづくりの仕事がしたいと思っていました」と藤井さん。磯野さんも同じ気持ちで、製造業の現場に足を踏み入れました。

「自分の手で形にできるものがあるというのは、やっぱりワクワクします」と二人は語ります。単なる作業ではなく、自分が思い描いた製品が実際に形になる瞬間が、何よりのやりがいです。



Topic 02 思い通りの製品ができた瞬間が最高！

製造の現場では、毎日の作業の中で小さな達成感があります。

「自分が思った通りの製品ができると、本当に嬉しいです」と磯野さん。

もちろん、納期に追われる大変さもありますが、それもチームで乗り越えるからこそやりがいにつながります。

Topic 04 自分の強みを活かして成長

「スタミナとスピード感を活かして、品質の良い製品を作れます」

新しい機械もすぐに使いこなし、地道な下調べも欠かしません。

計画的な努力が、目標達成への近道です。

二人の手で作られるのは、半導体部品や医療機器など社会に欠かせないもの。

「自分たちの仕事が社会やチームに貢献していると実感できる瞬間が、何よりのやりがいです」

Topic 06 高校生へメッセージ

「ものづくりは夢を形にできる仕事。最初はわからなくても経験を積めば力になります」

「チームで協力しながら、楽しんで取り組むことが大事。難しいことも楽しむ気持ちを持てば、仕事はもっと面白くなります」



Topic 03 チームの力で困難を乗り越える

「仕事で大切にしているのはコミュニケーション。難しいことも楽しむ気持ちを忘れません」
困ったときはまず自分で考え、それでも解決できなければ周りの知恵を借りる。

この柔軟な姿勢が、チーム全体の力を引き出しています。

Topic 05 地元工業会とのつながりの中で

佐渡工業会では、地域の製造業を盛り上げるために、若手育成や高校生との交流、業界の魅力発信に力を入れています。

「普段は現場が中心なので、注目してもらえるのは新鮮です」と藤井さん。

「ものづくりは知るほど奥深い。興味を持ってもらえたら嬉しいです」と磯野さんも語ります。
製造の現場で真摯に働く姿が、佐渡の産業の魅力として伝わっていく—そんな思いがこの取り組みに込められています。

投票は公式LINEから



(株)スワコアッセンブリー

